



ホテルヒカリ 会員規約

この会員規約（以下「本規約」といいます。）は、ホテルヒカリ（以下「当ホテル」といいます。）が提供する会員向けサービス（以下「本サービス」といいます。）の利用条件を定めるものです。会員登録を行ったお客様（以下「会員」といいます。）は、本規約に同意のうえ、本サービスを利用するものとします。

第1条（適用）

- 本規約は、会員と当ホテルとの間の本サービスの利用に関する一切の関係に適用される。
- 当ホテルが公式ウェブサイト、予約ページ、会員ページその他で提示する個別のルール・案内・注意事項等は本規約の一部を構成する。
- 本規約と個別ルール等の内容が異なる場合は個別ルール等が優先。

第2条（会員登録）

- 本規約に同意のうえ所定方法により登録申請。
- 当ホテルは、以下のいずれかに該当する場合、登録を承認しないことがある。
 - 登録情報に虚偽・誤記・記入漏れがある場合
 - 過去に本規約違反等により会員資格の停止または取消しを受けたことがある場合
 - 反社会的勢力に該当し、またはこれに関与していると認められる場合
 - その他、当ホテルが登録を相当でないと判断した場合
- 未成年者は法定代理人の同意を得て登録する。

第3条（登録情報の管理）

会員は、氏名、住所、電話番号、メールアドレスその他当ホテルに届け出た情報について、常に真実、正確かつ最新の内容を維持する。変更時は速やかに所定の方法で変更手続を行う。登録情報の不備または更新漏れによって会員に生じた不利益については、当ホテルの責めに帰すべき事由がある場合を除き、当ホテルは責任を負わない。

第4条（IDおよびパスワードの管理）

会員は自己の責任においてIDおよびパスワードを適切に管理し、第三者に利用させ、貸与、譲渡、名義変更、売買、共有等をしてはならない。IDおよびパスワードを利用して行われた一切の行為は当該会員本人の行為とみなす。漏えい、不正使用その他これらのおそれが生じた場合は直ちに当ホテルへ連絡する。

第5条（会員特典）

会員は、当ホテルが別途定める条件に従い、会員限定料金、優待、キャンペーン、各種案内その他の特典を受けられる場合がある。内容、適用条件、提供期間等の詳細は当ホテルが別途定め、事前の予告なく変更、追加または終了することがある。

第6条（禁止事項）

会員は、本サービスの利用にあたり、次の各号のいずれかに該当する行為をしてはならない。

- 法令または公序良俗に違反する行為
- 犯罪行為または犯罪行為に結びつく行為
- 当ホテル、他の会員または第三者の権利、利益、名誉または信用を侵害する行為
- 虚偽の情報を登録または提供する行為
- 不正アクセス、システムへの過度な負荷、プログラム改変その他本サービスの運営を妨げる行為
- 営利目的、不正目的または当ホテルが予定する利用目的を超えて本サービスを利用する行為
- 第三者になりすまして本サービスを利用する行為

8. 当ホテルの承諾なく、本サービスに含まれる文章、画像、デザイン、プログラムその他のコンテンツを複製、転載、販売、配布等する行為
9. 当ホテルまたは第三者に対する迷惑行為、誹謗中傷、威迫、脅迫その他不適切な行為
10. その他、当ホテルが不適切と判断する行為

— 第7条（会員資格の停止・取消し）

当ホテルは、会員が本規約に違反した場合、登録情報に虚偽があることが判明した場合、料金その他の債務の支払を怠った場合、反社会的勢力に該当すると認められた場合、その他当ホテルが会員として不適当と判断した場合、事前に通知することなく、本サービスの利用停止または会員資格の取消しを行うことができる。当該措置により会員に生じた損害について、当ホテルの責めに帰すべき事由がある場合を除き、当ホテルは責任を負わない。

— 第8条（退会）

会員は当ホテル所定の方法により、いつでも退会することができる。ただし、退会時点で既に発生している料金その他の債務は、退会後も消滅しない。

— 第9条（知的財産権）

本サービスに関する文章、画像、ロゴ、商標、デザイン、プログラムその他一切のコンテンツに関する著作権、商標権その他の知的財産権は、当ホテルまたは正当な権利を有する第三者に帰属する。

— 第10条（個人情報の取扱い）

当ホテルは、会員の個人情報を、別途定める『ホテルヒカリ プライバシーポリシー』に従って適切に取り扱う。

— 第11条（本サービスの変更・停止・終了）

当ホテルは、システムの保守、障害対応、法令対応、運営上の必要その他相当の理由がある場合、本サービスの全部または一部を変更、停止または終了することがある。当該措置により会員に生じた損害について、当ホテルの故意または重過失による場合を除き、当ホテルは責任を負わない。

— 第12条（免責および損害賠償）

1. 当ホテルは、本サービスについて、その完全性、正確性、有用性、継続性、特定目的への適合性等を保証しない。
2. 当ホテルは、当ホテルの故意または重過失による場合を除き、本サービスに関連して会員に生じた逸失利益、間接損害、特別損害について責任を負わない。
3. 当ホテルの軽過失により会員に損害が生じた場合は、通常かつ直接の損害の範囲で責任を負う。

— 第13条（反社会的勢力の排除）

会員は、自己が暴力団等の反社会的勢力に該当しないことを表明し、将来にわたっても該当しないことを保証する。違反時は催告なく会員資格を取り消すことができる。

— 第14条（本規約の変更）

当ホテルは、法令改正、運営上の必要、サービス内容の変更その他相当の事由がある場合、本規約を変更することがある。変更後の本規約は、当ホテルが公式ウェブサイト等に掲載した時点または別途定める効力発生日から効力を生じる。会員が効力発生日以降に本サービスを利用した場合、変更後の本規約に同意したものとみなす。

— 第15条（準拠法・管轄）

本規約の準拠法は日本法とし、本規約または本サービスに関して会員と当ホテルとの間に紛争が生じた場合、【所在地を管轄する地方裁判所または簡易裁判所】を第一審の専属的合意管轄裁判所とする。